



# 平成25年度白石区ふるさと会定期総会



議事進行の様子

「平成25年度白石区ふるさと会定期総会」を平成25年5月15日に開催しました。総会では、平成24年度の事業報告及び決算報告を行うとともに、平成25年度の事業計画及び予算などについて審議し、承認されました。

今年度は、今後の会の活動の展開を見据え、新たに「広報委員会」を設置し、会の広報等をより効果的に実施することによって会員の加入促進を図り、組織・運営体制の強化を図っていきます。

また、今年度は、宮城県白石市と登別市の姉妹都市交流30周年の年に当たり、この祝賀会に当会も招かれていることから、「登別・白石姉妹都市提携30周年記念事業」に参加し、30周年の節目を祝福するとともに、末永い相互の交流を誓ってきます。



武藤会長あいさつ



札幌市民憲章唱和



祝電披露



熱心に審議されるふるさと会会員の皆さま

また、歴史文化委員会からは、白石区複合庁舎内への郷土資料館の設置、運営の検討状況及びさっぽろ白石片倉鉄砲隊の設立に向けた取り組みが報告されました。

なお、白石区複合庁舎内への郷土資料館設置には、多額の資金を要することが想定されますので、郷土資料館の位置や規模等が固まり次第、必要資金の積算を行い、会員の皆さまを中心に協力を仰ぎ寄付金を集めたいと考えています。

引き続き、皆さまの更なるご協力とご支援をお願いいたします。

## 【平成25年度主要行事日程】

- ・ 5月2～3日 白石市民春まつりへの研修派遣（歴史文化委員会）
- ・ 6月29日 白石区子どもワンダーランド（事業委員会）
- ・ 7月6・7日 第38回白石区ふるさとまつり（ふるさとまつり委員会）  
第38回白石区ふるさとまつりへの片倉鉄砲隊招待（歴史文化委員会）
- ・ 7月13日 月寒川にぎわい川まつり（事業委員会）
- ・ 7～11月 白石でっち奉公（事業委員会）
- ・ 8月25・26日 登別・白石姉妹都市提携30周年記念事業参加（総務委員会）
- ・ 10月19日 第44回白石区中学生の主張発表会（事業委員会）

## 白石区ふるさと会平成25年度事業計画

- 他団体事業への助成  
区内の連合町内会が実施する運動会・各種大会等の地区行事や中学校区における青少年健全育成推進活動など区内各地区で実施する事業（合計7事業）に対する助成を行います。
- 雪まつり雪像制作団体への激励  
さっぽろ雪まつり大通会場の大雪像製作団体への激励を行います。



雪像制作団体激励

## ～楽しみ！子どもワンダーランド～



子どもたちが、外国からの留学生やJICA札幌の研修員と遊びながら楽しく国際交流をするイベント「白石区子どもワンダーランド」は、今年で9回目となり、6月29日に開催します。

毎年、このイベントは大盛況で、今年も楽しい企画が満載です。例えば、人気番組「VS嵐」のデュアルカーリングのようなゲームも登場します。

たくさんのお小生にきてもらって、外国の人と仲良くなってもらいたいですね。

さあ、白石区ふるさと会のイベント「子どもワンダーランド」に集合！  
場所はリフレッサポロだよ！

## 第44回白石区中学生の主張発表会

10月19日、白石区民センターで午後1時から第44回白石区中学生の主張発表会を開催します。これは、自ら考え発表する力を養ってもらおうと、昭和45年に始まった歴史ある大会です。宮城県白石市から招待する弁論大会優秀生徒の特別発表もあります。出場経験者は「この大会がきっかけで、人前でも堂々と話せるようになった」という感想が多いです。

昨年は約200人が耳を傾け、聴衆からも「すばらしい発表で感動した。来年も来たい」という声が寄せられています。

皆さまも、ぜひご来場ください！



## 白石区区内企業の皆さまへ

### 白石でっち奉公

### 受入企業募集中！！



川で遊ぶ機会を子どもたちに、毎年、月寒川で開催される「月寒川にぎわい川まつり」には、ふるさと会も実行委員会の一員として参加しており、今年も7月13日に開催します。

川まつりは、自然に接する機会が少ない子供たちに、身近な自然である川に接する機会を提供し、川の水や生き物をはじめとする周辺の環境に直接触れ、自然環境について考えるきっかけを提供します。

## 第18回月寒川にぎわい川まつり

昨年は、約800人の親子連れが来場しました。子どもたちは「月寒川探検隊」として元気に川を探検したり、チューブ乗り、水車発電実験を体験するなど、様々な川遊びに挑戦します。



川の中で楽しむ子どもたち

～次代の白石を担う子どもたちに働くことの楽しさ、

ふるさと白石の良さを知ってほしい～

白石区ふるさと会では区内小中学校、各事業所と協力して就労体験事業を実施しています。白石でっち奉公は、子どもたちが就労体験を通して働くことの大切さや楽しさを学び、将来の進路探求に役立ててもらおうとともに、白石区の良さを知ってもらい、ふるさとへの愛着を醸成しつつ、事業者にも「地域の子供は地域で育てる」と意識を持ってもらうことを目的としています。

子どもたちにとっては、普段、学校や家庭ではできない貴重な経験となります。白石でっち奉公にご協力いただける事業主様は白石区ふるさと会事務局までお気軽にお問い合わせください！